

H30年5月10日(木)

テーマ：みんなで育てようこれからの看護師

講師：水田真由美先生 和歌山県立医科大学保健看護学部教授

場所：看護研修センター

参加者：36名

教育とは・・・ 新人看護師の特徴とは・・・



若者の特徴、新人看護師のおかれている現状をを理解しましょう。  
少子化の真ただ中、ゆとり世代（1987年～2004年生まれ）で大切に褒めて育てられた人たちです。  
しかし、看護職に求められることはどんどん高くなっています。  
相手を理解しないとこんなことになってしまいますよお・・・。

新人がやめたいと思った理由(複数回答) 2004年水田調査

カテゴリー	下位カテゴリー	就職3ヶ月まで (n=63)	就職3～6ヶ月 まで (n=49)	就職6ヶ月～ 1年まで (n=48)
仕事の失敗	失敗 失敗が続く時	24(38.1%)	15(30.6%)	9(18.8%)
人間関係	理不尽さを感じる時 職場の雰囲気・人間関係になじめない等	20(31.7%)	14(28.6%)	13(27.1%)
自尊感情の低下	看護師にむいていないと感じる時、皆に迷惑をかけていると感じる時、自己嫌悪	17(27.0%)	11(22.4%)	8(16.7%)
過酷な勤務	体力・体調の問題、 仕事の多さ、課題の大変さ	13(20.6%)	8(16.3%)	13(27.1%)
やりがいのなさ	やりがいを感しない 考えていた看護ができない、 希望と違う配属	12(19.0%)	8(16.3%)	5(10.4%)
精神的負担	責任の重さ、不安 等	7(11.1%)	5(10.2%)	
能力の限界	能力がおいついていない 覚えきれない	7(11.1%)	4(8.2%)	10(20.8%)

\*水田先生の許可を得て使用しています。

H30年5月15日(火)

テーマ：ステップ1 いまさら聞けない看護研究

講師：辻 あさみ先生 和歌山県立医科大学保健看護学部教授

場所：看護研修センター

参加者：63名

研究って好きですか？

研究やって良かったですか？？



伝統だから・・・習慣だから・・・って、してることはありませんか？  
研究として取り上げるだけの価値がありますか？

急遽パワーポイントの資料も提供頂きました。

辻先生の研修受講者への愛、研究に対する取り組み、出雲愛伝わりました  
しかし・・・優しいだけじゃありません  
研究デザイン・量的変数・質的変数・尺度・クリティークの必要性・・・



先生は  
7年かかった研究があったそうです。  
みなさまも  
看護の質・人生の質をあげるため一緒に  
がんばりましょう。

H30年5月20日(日)

テーマ：看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）

講師：日本看護協会作成 DVD

場所：看護研修センター

参加者：AM 19名 PM 11名

午前、午後ともに参加者が少なく、残念でした。しかし、それだけ各施設には浸透していると考えていいのでしょうか・・・ やや不安ではありますが。。

DVD で一方的に聞くだけの研修でしたが、居眠りする人は一人もなく皆さん熱心に受講されていました。



H30年5月22日(火)

テーマ：がん終末期における苦痛のマネジメント

講師：石徹白 しのぶ先生 和歌山県立医科大学附属病院 がん性疼痛看護認定看護師

場所：看護研修センター

参加者：40名

苦痛のマネジメントでまず痛みの評価をする際に、あなたならどんな質問をしますか？問いかけをして、痛みのアセスメントの基本をおさえてくれる。

これを読んでくれている皆さんはどうでしょうか？ 考えてみてください。



事例を隣の席の人と一緒に考える。  
その間先生は会場をラウンド

この演習のために、座席は同じ施設の人  
ではないように座ってもらいました。

知らない人との演習は、初めは戸惑いが  
あっても、新しい人とのつながりができ  
たり、いろんな意見も聞けて良かったの  
ではないでしょうか？



痛みについて、「レスキュー薬」についてや「鎮静」「意思決定」についても  
講義があり、受講生は熱心に聞いていた。